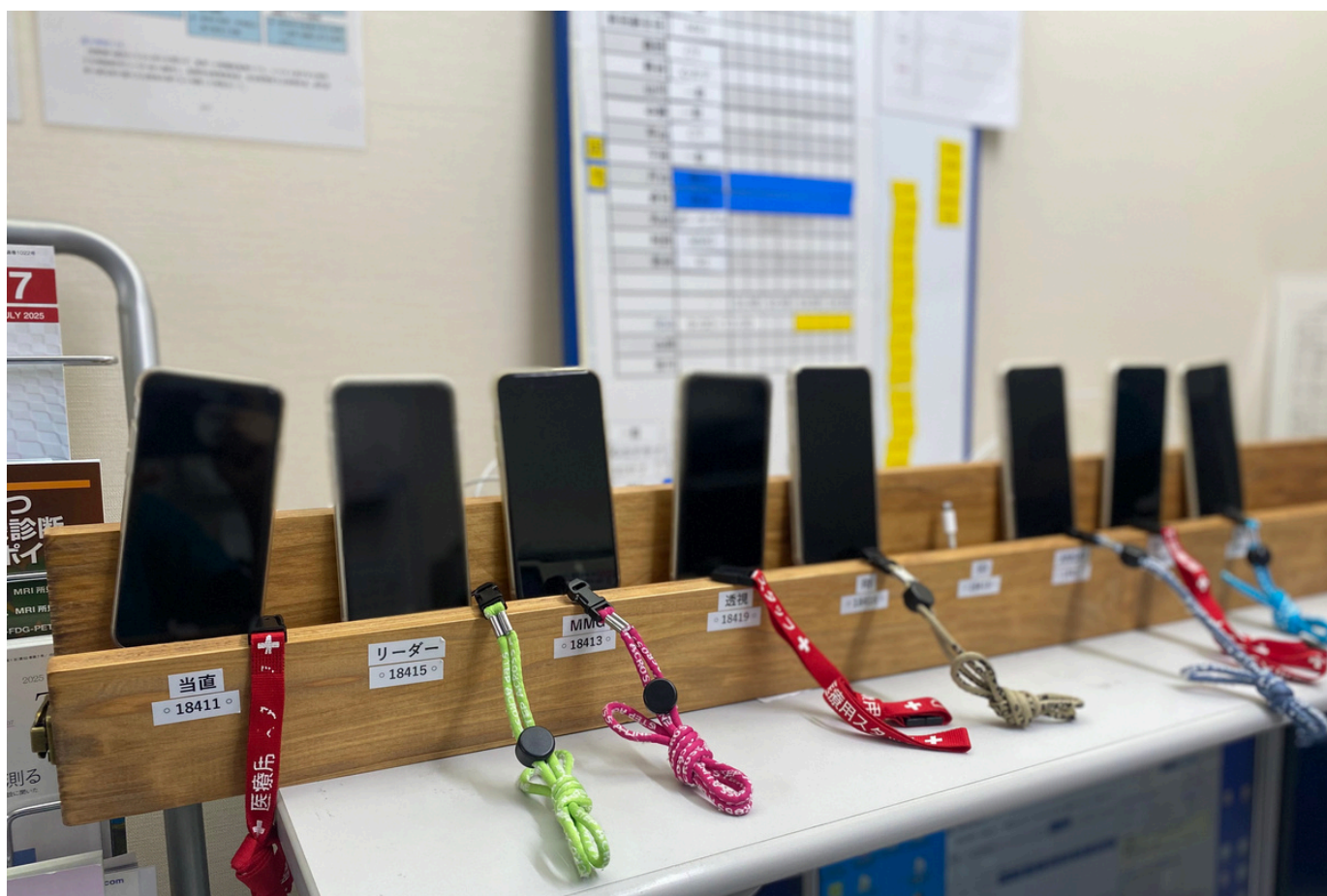


放射線技術部だより

白十字病院 放射線技術部 広報誌



本号の記事：

- ・医療DXにおける職員用iPhone JOINの運用について - 2 ページ
- ・LINE WORKS運用について - 3 ページ
- ・LINE WORKS運用例 - 4 ページ

デジタル化による変革『医療DX』

DXとはdigital transformationの略で、デジタル化を通じて社会（企業や個人）を変革させることを意味しています。

医療業界全体がデジタル化を通じてより便利になるのが医療DXであり、各病院や職員、患者さんが取り組むものもあれば、国が行う大きなものまで様々です。

白十字会は、2022年度よりDXセンター部門を設立し、病院のICT化を積極的に推進しています。今回は医療DXの一部である職員用iphoneの運用方法を簡単にご紹介します。

職員用iphone主な機能



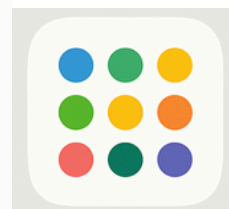
JOIN

LINE
WORKS

電話

カメラ

その他アプリ



JOIN

JOINとは……Joinは、PACS（医療用画像管理システム）などと連携し、チャットへ必要な医療情報を共有することで診療を可能にするアプリです。専門医が院内に不在の場合にも、現場の医師へ遠隔から治療のアドバイスを出すことができます。迅速かつ正確な情報共有が求められる医療現場において、医療関係者間のコミュニケーションをスムーズにし、働き方改革、医療の質向上、効率改善に貢献します。

当院でのJoinの活用例

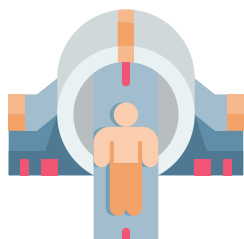
検査

異常発見

JOINに送信

遠隔で別のドクターに
確認してもらう

治療方針の決定



LINE WORKS

LINE WORKSとは……医療機関におけるコミュニケーションと情報共有を効率化するためのビジネスチャットツールです。LINEのような使いやすさを持ちながら、医療現場に必要なグループウェア機能やセキュリティ機能を備えています。医師の働き方改革やチーム医療の推進、患者さんへの迅速な対応、災害時の情報共有など、様々な場面で活用されています。

LINE WORKSの主な運用方法

情報共有の効率化



メールや電話に代わるコミュニケーション手段として、情報伝達のスピードアップと負担軽減に貢献します。

医師の働き方改革



各種の電話連絡、移動時間の短縮、情報共有の効率化により、医師の業務負担を軽減します。

チーム医療の推進



多職種連携を円滑にし、患者さんの状態や治療方針に関する情報をリアルタイムで共有できます。

患者への迅速な対応

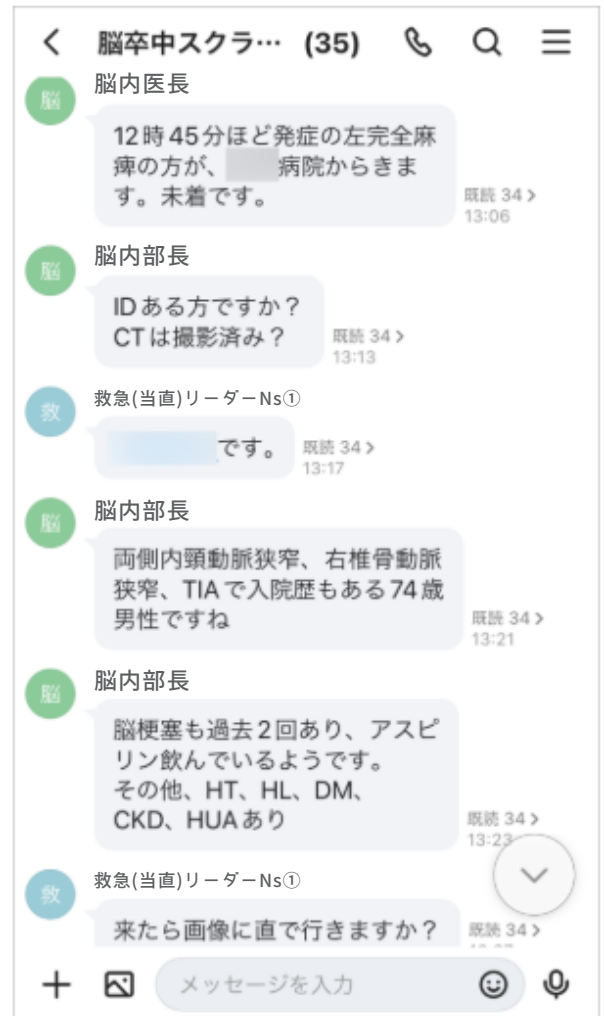
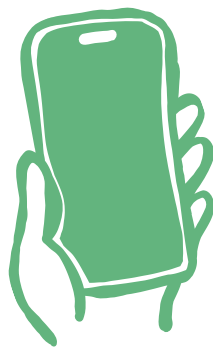


救急患者発生時など、関係者への迅速な連絡、情報共有が可能です。患者の状態変化をリアルタイムで共有し、迅速な対応を可能にします。

当院の脳卒中对応時 LINE WORKS活用例

左記のLINEグループ内に少なくとも脳外科医、脳神経内科医、ICU看護師、SCU看護師、病棟看護師、救急外来スタッフ、放射線技師、臨床工学技士が参加しています。一つのメッセージで多職種へ連絡を行うことができます。

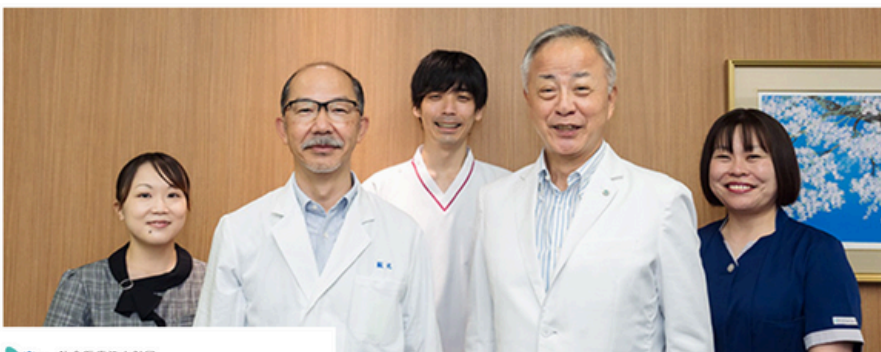
医師は一人一人個別にスマホ(iPhone)を所持しているため、脳卒中に関わる医師は全員参加しています！



上記の一例は、脳卒中疑いの患者さんに対して迅速な対応をするためLINE WORKSを活用して医師と各部署とでやり取りをしたものです。お互い負担のないコミュニケーションが可能になっています。より詳しい内容が下のURLで見ることができます。よろしければご覧下さい。

<https://line-works.com/cases/fukuoka-hakujuujikai/>

LINE WORKS 白十字病院



社会医療法人財団
白十字会

社会医療法人財団白十字会
白十字病院・白十字リハビリテーション病院

業種
医療・福祉・介護
目的・効果

急性期・回復期・在宅サービスの各部門を
LINE WORKSで情報連携。チーム医療が強化
され、質の高い医療・福祉サービスの提供につ
ながっています。

